やさしさと情熱を市政に

ごあいさつ



豊平区の皆さま、こんにちは

平成23年4月の初当選から、早くも2年8か月が過ぎてしまいました。

日頃より、皆さま方には、私の地域での活動に対して、あたたかいご支援とご理解をいただきまして心より感謝申し上げます。

私ごとではありますが、本年10月に父を亡くしました。長年にわたり、地域の発展、商業の振興のため父なりに力を尽くしてきたと思います。

私もその遺志を継ぎ、一母親、一商業人としての視点を忘れることなく、「まちづくり・人づくり・地域の魅力づくり」に向けて、誠心誠意、行動してまいります。

今後も皆さま方からのご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

札幌市議会議員　小竹ともこ



小竹ともこプロフィール

- 札幌市立月寒小・中学校・札幌月寒高校、北海道武蔵女子短期大学卒業。
- STVラジオ「ランラン号」キャスタードライバー、旅行添乗員の後、結婚。
  (株)小竹金物店取締役。(一女三男の母親)
- 北海道札幌月寒高校PTA会長、北海道高等学校キャリア教育推進協議委員、石狩管内教育実践奨励表彰受賞
- 北海道札幌月寒高等学校評議員
- 北海道札幌月寒高等学校同窓会副幹事長
- 2011年　札幌市議会初当選後、経済常任委員会副委員長、厚生常任委員長など。
- 現在　建設常任委員会副委員長、さっぽろ自民党組織副委員長、北海道札幌真栄高等学校PTA会長、豊平区ママさんソフトボール連盟顧問、月寒忠霊塔奉賛会顧問、札幌市議会カーリング支援議員協議会メンバーなど。





写真左端

【活動報告】はブログやホームページでもご覧いただけます!　小竹ともこ　検索

携帯からもアクセスできます

みなさまの声をお聞かせください

小竹ともこ 政務調査室

札幌市豊平区月寒中央通6丁目3-28

TEL(011)851-1300

FAX(011)851-1360

メールアドレス kotake-tomoko@parl.biz



やさしさと情熱を市政に

小竹ともこ 市政報告書



札幌市・豊平区の
「街づくり」「人づくり」
「地域の魅力づくり」に
取り組みます!

札幌市議会議員 豊平区

小竹ともこ

発行所
小竹ともこ 政務調査室

発行日／平成25年12月

私たちの豊平区
小竹ともこ活動日誌



地域の皆さまと共に
交通安全街頭啓発運動に参加



商店街事業系ゴミリサイクル
出発式にてテープカット



地元ラジオ局FMアップルの
「議会だより」のコーナーに毎月出演



商店街青年部の皆さんとカーリング体験
「どうぎんカーリングスタジアム」にて



TOMOKO'Sコラム その1

月寒高校定時制就労体験
「昼働いて夜、学校」

今年も月寒高校定時制就労体験が地域商店街、企業、老人施設、保育園などで行われました。

コミュニケーション力を養う、やり甲斐、働いて感謝される喜びなど、さまざまな経験は確実に生徒たちの力となっています。これからも地域の皆さま方のご協力をよろしくお願いいたします。



コンビニ店内清掃



保育体験



小竹ともこ市政活動報告



市議会報告

（建設常任委員会副委員長・大都市行財政制度調査特別委員会理事）

① 商店街振興（空き店舗対策）

平成23年12月からスタートした商店街空き店舗活用事業。24年度決算では、出店見込10件に対して5件の出店にとどまり、さらなる制度の周知や改善の必要性を指摘。要件を満たした出店希望者へのすみやかな補助金交付や対象となる空き店舗の要件緩和などを求めました。また商店街のにぎわい作りを進め、組織力強化のために札幌市商店街振興組合連合会との連携の重要性とその認識について質疑しました。



② 観光バスの駐車問題について

大通公園沿いやテレビ塔周辺、狸小路界隈など都心部に長時間、駐車している大型観光バスが渋滞や視界の遮断、アイドリングによる環境への悪影響などを引き起こし、市民からの苦情も寄せられています。「観光都市・札幌」として、緊急に検討すべき課題の一つであることから、今後は駐車時間や目的、利用客の国籍などの実態調査を行い、具体的な対応策を検討すべきと指摘しました。受益者負担も視野に入れながら、打開策について、検討していくべきと考えます。



③ カーリングを普及振興するには



豊平区月寒に全国初の通年型カーリング場「どうぎんカーリングスタジアム」が完成し、1年が経ちました。決算特別委員会において、昨年9月から今年8月までに4,749名がカーリング体験や技術指導を受け、このうち523名が観光客向けの体験会参加者という報告がありました。一方で子ども向けの無料体験は1年で338名の参加に留まっており、教室の参加は134名と伸び悩んでいます。カーリングの普及振興のためにも元オリンピック選手の指導が受けられる「子どもタイム」の創設など、子ども達がカーリングを身近なスポーツとして慣れ親しむ機会の創出を求めました。

④ 札幌冬季オリンピック パラリンピック開催を目指して



年1回、ウインタースポーツをしている成人の割合は平成18年が13.0%、平成24年は11.7%と冬季オリンピックを開催した札幌市としては非常にさびしい数字となっています。市からは「札幌市スポーツ推進計画」により、冬季スポーツ国際大会の誘致など、世界のトップレベルの技術を感じる機会を設け、ウインタースポーツに親しむきっかけ作りに取り組んでいきたいとの答弁がありました。冬季オリンピック・パラリンピック開催地を目指す都市として、ウインタースポーツ振興の必要性を訴求していきます。



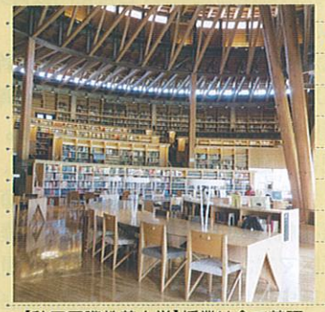


TOMOKO'S コラム その2

教育プロジェクト



初当選以来、教育問題に継続して取り組み、札幌市のさまざまな分野の教育関係者との懇談会やヒアリング、教育施設等の視察を通して、「札幌市の教育の現状と課題」の分析に努めています。



【秋田国際教養大学】授業は全て英語。徹底した少人数教育。在学中に一年間の海外留学を義務化。（この図書館の建設費は12億円）

山積する教育問題

◎元小・中学校長から

- 給食費、教材費未納
- 教員の資質向上
- いじめ、不登校
- 学力、体力向上
- 国旗・国家
- クレーマー 等

◎進学塾代表者から～学力危機について

- 北海道の教育水準の低迷の実態
- 考える力の向上を目指した私学教育

◎科学技術創造立国を目指す日本の課題

～理科好きをふやすための取り組みについて

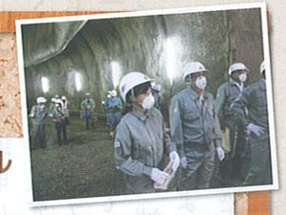
◎市立札幌開成中等教育学校が目標とする学校像



【秋田杉をふんだんに使用】「本のコロセウム」をテーマとしたデザイン。学生・教職員は24時間365日利用できる。



行政視察報告





こばやし峠の盤渓北ノ沢トンネル整備事業を視察

建設委員会副委員長として道道西野真駒内清田線（こばやし峠）道路整備事業の分岐トンネル工事の進捗状況を視察。トンネル工事に伴い搬出される土砂の一部に、土壌溶出量基準値を超える自然由来の重金属が含まれていることが確認され、この土砂の搬出先や保管先について地元の方々から憂慮する意見があり、協議検討の結果、本線トンネルから分岐させ掘削したトンネルに土砂を封じ込める（埋め戻す）指針が示されました。

厚生労働省にて秋葉副大臣と面談

延長保育、母子家庭の自立支援、生活保護費負担金などに関わる財政措置拡充等々を要望。

国土交通省にて梶山副大臣と面談

バックアップ拠点としての形成促進、地元企業がより優先的に受注されるような評価方式～入札制度の見直し等々要請しました。



ブログでも情報発信中！ ぜひホームページもご覧ください 小竹ともこ 検索